

アクセスみなみ

楽しかった～

～ 8月23日（金）

「先輩の話を聞く会」で、外国につながる小中学生が、高校生・専門学校生・大学生から体験談を聞きました～

南区は横浜市の中でも外国人居住率が高い区で、外国につながる子どもたちも多く、地域の小中学校に通っています。高校受験や大学受験を経て、現在、高校生・大学生として日本で生活している外国につながる先輩が、自分たちの経験を中学生・小学生に話す「先輩の話を聞く会」が8/23（金）に開かれました。



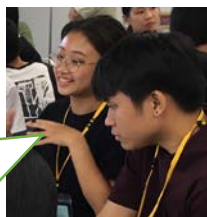
バイトや部活、高校の勉強について話す高校生



中3で来日、ほとんど日本語が話せず、自分の気持ちをなかなか言い表せませんでした。今は心理学を専攻し、カウンセラーを目指しています（大学1年生）

バイトや部活、さらに勉強も頑張る高校生・大学生から話を聞いた参加者から、「あの先生に勉強を教えてほしい」と声が出て、週末の学習支援教室で小中学生に勉強を教えるサポーターとしてスカウトされた先輩もいました。先輩の輝く姿を見て、自分の将来の姿を思い描くよい機会になりました。

高校は行ける所より行きたい所に行ったほうがいいと思います。部活は友達ができるからやったほうがいいですよ。（大学1年・専門学校1年）



9月1日が防災の日ということもあり、支援者の方・学校の先生も一緒に防災食「水も火も使わずに温かい食事がとれる」レスキューフードを食べる体験もしました。「どうやればいいの？教えて」など、先輩と後輩、支援者と生徒、一緒に活動する中で自然な交流が生まれました。待つ間は防災クイズをし、参加者全員で防災についても考えました。



思った以上に「おいしー」と好評でした。

みなみラウンジ
年に一度の
大イベント

みんなの「わっ！」
フェスタ

11/17(日)
※詳しくは
次ページで

新しい「街の先生」がうらふね納涼祭(8/25)で、
「体験講座/ステージ発表」をしました



自分にもよい機会の場となりました。

アロマ/
加藤さくらさん

やる気がある参加者が多く、次につながる活動をもっとしたいと思いました。

水彩画：
砂川彰子さん/
半田裕子さん



リース/
手老和子さん



皆さんが個性ある作品造りをしてくださいました。

伝統文化の書道普及活動に協力できたと思います。これからも書道に親しんでもらえると嬉しいです。

書道/
木島美舟さん



絵手紙・認知症予防/
川口整さん



参加者の皆様が熱心で、感動しました。絵手紙作品には個性が、認知症予防には皆さんの興味と関心を感じました。



興味を持って、聞いていただきました。演奏の機会が増えるのもっと嬉しいです。

アルパ演奏/
高橋咲子さん

入場無料

特集：みんなの「わっ！」フェスタ2019

11/17(日) 11:00~15:00

子供から高齢者まで、日本人でも外国人でも楽しめるイベントです。

～「みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ」と「浦舟コミュニティハウス」のスペースをフル活用で様々なイベントが行われます。各イベントやブースの見どころを紹介します～（写真は昨年度のもの）

世界の料理の楽しみ方は？

販売は11:20開始となります。どの国の料理も美味しいので、人気のメニューは売り切れてしまうこともあります。購入はお早めに。メニューの写真を部屋前に飾ります。入る前に、何が食べたいか、じっくり吟味してからどうぞ！（料理担当）



世界の料理

（コミュニティハウス 多目的室）
中国・韓国・タイ・インドネシアの4か国の料理が販売されます。食事処は、コミュニティハウスの研修室1になります。



民族衣装（コミハ和室）

日本の振袖～世界の民族衣装が体験できるブースです。（女性限定）



民族衣装の楽しみ方は？

無料で、日本の振袖を始め、中国のチャイナドレス・韓国のチマチョゴリ・ベトナムのアオザイなど、色鮮やかな衣装を着ることができます。一度、体験しに来てください！（衣装担当）

日本語スピーチの見どころは？

日本語教室で学ぶ外国人がこれまで学習してきた成果を披露します。自分の国の紹介や日本との違い、日本で暮らして感じたことなどを話してくれます。日本人の視点では気づかない新しい発見があるかもしれません。着物や自国の民族衣装を発表する外国人の方もいるため、とても華やかな雰囲気となります（日本語スピーチ担当）



ステージ

（みなみラウンジ多目的室）

- ★日本語学習者による日本語スピーチ大会
- ★街の先生・登録団体・多文化ボランティアによるバラエティに富んだステージ発表
- ・タイやフィリピンのダンス・フラダンス
- ・クラリネットやオカリナ
- ・箏の演奏・お囃子獅子舞・日本舞踊
- ・チャンゴ・ペルーの歌

世界のステージの見どころは？

世界のステージ！世界がステージ！和・洋・中のダンスや歌、楽器演奏などが一堂に会します！わくわく♪ドキドキ♪がきつと止まらない。みなみラウンジでの世界旅行、一緒にしてみませんか！（ステージ担当）



世界のお茶の楽しみ方は？

「日本にいながら世界旅行ができるのでは？」と思えるほどの多種多様なお茶を通じた文化を楽しめると思います。多文化をギュッと凝縮したコーナーをぜひ体験してください。（お茶担当）



世界のお茶

（みなみラウンジ研修室1）

横浜市南区及び周辺地域在住の外国人が自国のお茶や飲み物・お菓子を紹介するブースです。今年は、インドネシア・カンボジア・インド・フィリピン・中国の飲み物とお菓子がふるまわれる予定です。

体験・販売ブース

★横浜市内・南区で活動している市民活動団体及び街の先生が、自分の活動紹介・展示販売・体験など、来場者を楽しませる工夫が盛りだくさんのブースを展開します。10階のはじからはじまど所狭しとブースが出展しますので、お楽しみに！

ブースの楽しみ方は？

子どもから大人まで楽しめる内容が盛りだくさん。いろいろ体験してください。（ブース担当）



南区施設訪問② 南区青少年活動拠点「M-base」

場所：睦町1-15-15

「サマープログラム 2019」は大勢の小学生で活気にあふれていました！

「M-base」とは教育支援協会南関東と横浜青年館が共催で運営しているみなみ青少年の地域活動拠点です。青少年1人ひとりが住んでいる街を愛し、夢を持ちたくましく成長することを願い、自発性をもとにした様々な体験活動を実施しています。フリースペースや学習室で、自習したり、楽しいイベントに参加したり、地域の行事に参加したり、自宅や学校では味わえない魅力たっぷりの地域の居場所です。多目的室には卓球台があり、他の利用者がいない時は自由に使えます。漫画のプログラムはプロの講師が来る人気のある講座です。活動拠点リーダーの岩間さんを中心に中高生、そして大学生がボランティアとして、近隣の小中学生の活動のお手伝いをしています。

今回は「サマープログラム 2019」の8月20日開催の「バスボム&クリアソープ」作りの様子取材させていただきました。

午前午後の部合わせて総勢60人の小学生が宝石のような「キラキラせっけん」作りを楽しんでいました。

蒔田、日枝、中村と小学校は違うけどM-baseのダンス仲間のなかよし3人で来たの。とてもきれいな石鹸ができてそう！



バスボム弟の分まで作ったよ

中学生と大学生のボランティアがやけどしないようにクリアソープの材料を準備します



M-baseでは小さい子と関わって楽しいです。将来の夢は海外で日本のアニメをひろめることです。

高校生ボランティアとして参加している「さくら」さんにお話を聞きました。

「さくら」さんは、引っ越しなどの理由で、中学校の時は不登校だった時期もあったそうですが、横浜市内のフリースクールで、岩間さんと出会い、その後、県立高校に進学し、この夏は、M-baseのボランティアとして小学生の面倒をみることや中学生のリーダー役を務めるなどの活動をしたそうです。ほかにも、ハートフルみなみの中原さんからの声掛けでボランティアに参加することになった中高生もいました。

M-baseは、人と人とのつながりが大切ということ、人の役に立つということが大きなやりがいになり、ボランティア活動をする若者を育てるということを教えてくれる場所でした。

シリーズ：タウンニュースの記者が「見た・聞いた・感じた」

このコーナーでは、地域情報新聞「タウンニュース」南区版の門馬康二編集長が、日々、南区を回中で感じたことなどを綴っていきます。門馬編集長は南区を担当して13年目。区役所などの行政機関や商店、市民団体などを取材し、イベントなどの現場にも足を運んで記事を書いています。



「SDGs」を身近なものに

「SDGs」という言葉を最近よく耳にします。これは、教育やエネルギー、気候変動など17項目の改善・解決を2030年までに達成することを目指す「持続可能な開発目標」のことです。



講演会でSDGsについて語る川延さん(右)

SDGsを身近なものとして考えるための講演会が8月、井土ヶ谷アーバンデザインセンターでありました。企業活動を通してSGDsの実践に取り組み、同センターを運営する株式会社太陽住建が主催したものです。

この中で県のSDGs推進担当顧問を務める「博報堂DYホールディングス」の川延昌弘さんが講演。川延さんが住む家は、17の目標の一つである

「つくる責任 つかう責任」を意識し、環境や地域社会に配慮した生産者から木材を仕入れるなどして作りました。その上で「SDGsを『きれいごと』と揶揄するのではなく、『きれいごとで勝負できる社会』を作り、質の高いバトンを次世代に渡していくことが求められる」とまとめました。

生活の中で少しでもSDGsを意識することから始めたいですね。

登録団体活動紹介ルー

和装 るりいろ
代表：涌井きよ子さん

団体の紹介

「和装るりいろ」は、道具を使わない手結び着付けの教室です。自分で着物を着てお出掛けできるように、また家族や友達に着せられるようにとそれぞれの希望に沿った稽古ができます。教室は一軒家の和室で、自宅にいるようなリラックスできる雰囲気です。講師は皆、国家検定技能士を持っていて、会の代表は、南区の「街の先生」です。地域の文化活動などで着物の普及のため、ボランティアとしての活動をしています。2017年みなみラウンジで行われた「うらふね納涼祭」で、ゆかたの着付け教室も行いました。



うらふね納涼祭で、浴衣の着付け教室を行った時の写真

「和装るりいろ」は地域密着の個人の着付け教室として、これからも皆様の身近な和装の総合アドバイザーとして活動してまいります。



南区「街の先生」でもある代表の涌井さん

無料着付け体験（予約制）

【開講日】第1・3火 第2・4水土

10：30-13：00 14：00-16：30

【場所】横浜市南区榎町1-33（涌井宅）

市営地下鉄ブルーライン蒔田駅 徒歩7分

【問合せ】和装るりいろ

090-8855-6246（橋本）090-8502-4111（涌井）

Mail: wasou.ruriro@gmail.com

HP: <https://wasoururiro.wixsite.com/wasou-ruriro>

区からの
お知らせ

南区地域人材発掘 区民企画講座

～区民が企画する講座です～

パステルシャインアート

☆大人ののためのやさしいお絵描き講座♪

どなたでも素敵に仕上がります。心温まるホットなパステル画で、優しいひとときをすごしましょう！

■全5回：11/2、12/7、1/18、2/1、3/7（土）

■時間：12：30～14：30

■会場：大岡地区センター

■受講料：3,000円(5回分) ※ミニ画材セット付

■対象：南区在住、在勤の方

■定員：20人（抽選）

■締め切り：10月18日必着（金）

親子で一緒に日本語を 正しく読もう！書こう！

☆親子共に日本語の読み書きを学び、小学1年生がスムーズにスタートできるためのお手伝い！

■全4回：12/7、12/21、1/18、2/1（土）

■時間：10：00～12：00

■会場：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ

■対象：日本語を母語としない

南区在住、在勤の親子

■定員：10組20人

■締め切り：11月8日（金）必着



■申込み：往復はがき、メールにて。〒232-0024 横浜市南区浦舟町2-33 ☎mn-kouza@city.yokohama.jp

■問い合わせ：地域振興課区民活動推進係 TEL045-341-1238

みなみ市民活動・多文化共生ラウンジは、誰もが心豊かでいきいきと生活できる元気な地域を実現するために自主的な活動を応援します。市民活動・生涯学習の相談・情報の提供、機材の貸出・ミーティングスペース等の利用ができます。

活動のPR・仲間募集をしませんか？

利用登録団体は、各団体がやっている市民向け講座やイベントなどのPR、メンバー募集などをすることが出来ます。

ご希望の際には、いつでもご連絡下さい。

次回原稿〆切：11月 10日（12月発行）

発行者：みなみ市民活動・多文化共生ラウンジ

〒232-0024

横浜市南区浦舟町3-46 浦舟複合福祉施設10階

045-232-9544（日本語）

045-242-0888（外国語）

当施設は南区から委託を受け、YOKEが運営をしています。

